

電気機器の2021年度実績見込みと2022年度見通し

	2021年度実績見込み	2022年度見通し
重電機器	3兆5041億円(12.7%増)	3兆5823億円(2.2%増)
白物家電機器	1兆8681億円(3.3%減)	1兆8514億円(0.9%減)
電気機器合計	5兆3722億円(6.5%増)	5兆4337億円(1.1%増)

日本電機工業会(JEMA)は、2022年度の電気機器の見通しを取りまとめ、重電機器と白物家電を合わせた電気機器の国内生産は、前年度比1.1%増の5兆4337億円と予想した。

重電分野は、サブライチエーンの混在による部材不足の影響が懸念されるものの、中国、米国等の半導体、電子部品産業向けの設備投資が期待され、その他の産業分野の設備投資も国内、海外共に緩やかに回復が見込まれ、国内生産は、2.2%増の3兆5823億円になるとの見通し。

21年度は、重電・白物家電機器を合わせた電気機器の国内生産は、6.5%増の5兆3722億円となり、重電分野は12.7%増の3兆5041億円の見込み。回転電気機

## JEMA「2022年度電気機器見通し」

### 国内生産5.4兆円に

#### 設備投資 国内外とも回復傾向

日本電機工業会(JEMA)は、2022年度の電気機器の見通しを取りまとめ、重電機器と白物家電を合わせた電気機器の国内生産は、前年度比1.1%増の5兆4337億円と予想した。

重電分野は、サブライチエーンの混在による部材不足の影響が懸念されるものの、中国、米国等の半導体、電子部品産業向けの設備投資が期待され、その他の産業分野の設備投資も国内、海外共に緩やかに回復が見込まれ、国内生産は、2.2%増の3兆5823億円になるとの見通し。

21年度は、重電・白物家電機器を合わせた電気機器の国内生産は、6.5%増の5兆3722億円となり、重電分野は12.7%増の3兆5041億円の見込み。回転電気機

## 経産省と日本惣菜協会ら

### 官民一体でロボ開発 惣菜盛り付け自動化

経済産業省は、ロボット企業、マックスバリュート導入しやすい「ロボットフレンドリー」な環境の実現に向け、食品サニタリー企業が参加する「惣菜盛り付け自動化」の取組を進めている。

この取組は、2019年から開始され、経産省と日本惣菜協会、Team cross、F&A、コスモテック、ロボテックス、アルティイ、グループといったパ



「ロボットフレンドリー環境」構築

開発したロボットは、動作が速く、1台で1人分の作業を行うことができ、4台連携することで、100食分の生産が可能になる。また、ロボットは、食品の形状や粘着性の高い食材や、細かい食材を、つかみながら計量し、定量を高く盛り付けられる。高

「ロボットフレンドリー」は、ロボット普及のために、生産現場が抱えている課題を、ユーザーの業務フローや施設環境、ロボットが導入しやすい、働きやすい環境へ変えていくこと。ロボットシステムを、導入しやすいように、ロボットフレンドリーにする必要がある。

今後、中小企業への導入促進のためのロボットシステムの低価格化を含めた開発を進めていくとしている。

「ロボットフレンドリー環境」構築

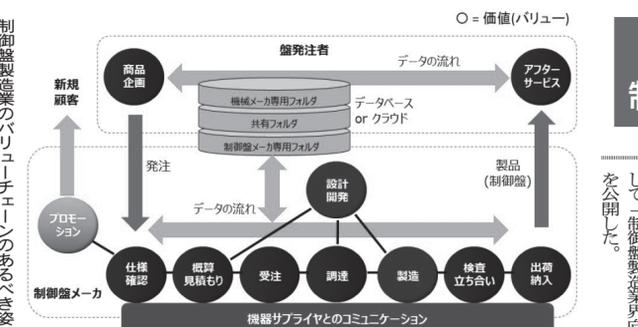
開発したロボットは、動作が速く、1台で1人分の作業を行うことができ、4台連携することで、100食分の生産が可能になる。また、ロボットは、食品の形状や粘着性の高い食材や、細かい食材を、つかみながら計量し、定量を高く盛り付けられる。高

「ロボットフレンドリー環境」構築

開発したロボットは、動作が速く、1台で1人分の作業を行うことができ、4台連携することで、100食分の生産が可能になる。また、ロボットは、食品の形状や粘着性の高い食材や、細かい食材を、つかみながら計量し、定量を高く盛り付けられる。高

「ロボットフレンドリー環境」構築

開発したロボットは、動作が速く、1台で1人分の作業を行うことができ、4台連携することで、100食分の生産が可能になる。また、ロボットは、食品の形状や粘着性の高い食材や、細かい食材を、つかみながら計量し、定量を高く盛り付けられる。高



制御盤製造業のバリューチェーンのあきまき

同ガイドラインでは、制御盤の仕様提示・確認から、設計・製造を経て、納品後のアフターサービスまでの制御盤製造のバリューチェーンの各工程において、DXを進めるための課題・障壁となっている具体例を「DXの壁」を挙げ、それを乗り越えるための施策案を「推進施策」としてまとめている。

例えば「DXの壁」としては、仕様提示・確認段階における情報の伝達手段について、現在は「A4紙をスキャンしたPDF」のやり取りが多く、デジタルデータの活用や利活用が難しいという状況にあり、非効率を生んでいるとしている。それに

事業戦略本部を新設

サンセイテクノス 4本体制に

サンセイテクノス(大阪府堺市)は、4月1日付で新たに「事業戦略本部」を設置し、営業本部、仕入本部、管理本部、仕入本部を廃止し、4本体制とした。事業戦略本部は、浦野俊明社長が兼務する。また、大阪北部、おひさ都南西部の営業強化へ新たに「大阪営業部」(名古屋支店)、「同佐田美穂」(宇治支店)、「同佐田美穂」(宇治支店)を新設した。

4月1日付の役員異動は次の通り。

▽事業戦略部長 浦野俊明(現職) 同室 英征 執行役員 表取締役社長 浦野俊明

南氏が社長に

三菱電機インダストリアルソリューションズ(東京)は、4月1日付で、三菱電機インダストリアルソリューションズ(東京)の社長に、南 隆一氏(現職)を就任させた。

南氏は、三菱電機インダストリアルソリューションズの社長に就任する。南氏は、三菱電機インダストリアルソリューションズの社長に就任する。南氏は、三菱電機インダストリアルソリューションズの社長に就任する。

社長に富澤副社長

三菱電機インダストリアルソリューションズ(東京)は、4月1日付で、三菱電機インダストリアルソリューションズ(東京)の社長に、富澤 隆一氏(現職)を就任させた。

富澤氏は、三菱電機インダストリアルソリューションズの社長に就任する。富澤氏は、三菱電機インダストリアルソリューションズの社長に就任する。

## JEMA 制御盤2030WG

日本電機工業会(JEMA)は、制御盤2030WGのあり方の未来像として「制御盤2030」についての調査・取組を進めているが、このたびは「制御盤2030WG」の先行事例として「制御盤製造業界向けDXガイドライン」を公開した。

日本電機工業会(JEMA)は、制御盤2030WGのあり方の未来像として「制御盤2030」についての調査・取組を進めているが、このたびは「制御盤2030WG」の先行事例として「制御盤製造業界向けDXガイドライン」を公開した。

事業戦略本部を新設

サンセイテクノス 4本体制に

サンセイテクノス(大阪府堺市)は、4月1日付で新たに「事業戦略本部」を設置し、営業本部、仕入本部、管理本部、仕入本部を廃止し、4本体制とした。事業戦略本部は、浦野俊明社長が兼務する。また、大阪北部、おひさ都南西部の営業強化へ新たに「大阪営業部」(名古屋支店)、「同佐田美穂」(宇治支店)を新設した。

南氏が社長に

三菱電機インダストリアルソリューションズ(東京)は、4月1日付で、三菱電機インダストリアルソリューションズ(東京)の社長に、南 隆一氏(現職)を就任させた。

南氏は、三菱電機インダストリアルソリューションズの社長に就任する。南氏は、三菱電機インダストリアルソリューションズの社長に就任する。

社長に富澤副社長

三菱電機インダストリアルソリューションズ(東京)は、4月1日付で、三菱電機インダストリアルソリューションズ(東京)の社長に、富澤 隆一氏(現職)を就任させた。

富澤氏は、三菱電機インダストリアルソリューションズの社長に就任する。富澤氏は、三菱電機インダストリアルソリューションズの社長に就任する。

**azbil**

あすみる、アズビル。

オートメーションで未来を描く

アズビル株式会社

高性能+安全性と使いやすさを求めて進化する **SWALLOW** の各種電源トランス

業界初のねじアップ式端子台を備えたトランスを開発しました。従来品に比べ作業時間を大幅に短縮することができます。

サービスコンセント付 電源トランス **CL-series**

出力コンセント(AC100V)と照明(超高出力LED)電流保護(サーキットプロテクタ)を内蔵した盤内用トランス。

ローコストシリーズ

model CL21-500E model CL21-2A

LED照明 LED照明

耐雷トランス(雷によるサージを吸収) 熱帯処理トランス(防湿) モールドトランス(耐火・防湿) 海外規格取得トランス(EN・GUL) 大型トランス(円筒形) 大型トランス(カラム型) マルチトランス(6通りの入力電圧を選択) LED付トランス(通電状態を確認) サージ吸収機能付トランス(サージ・ノイズを吸収) プッシュイン式トランス(単線・4線・棒端子)

最新設備を導入... 小型から大型までの製品を一貫生産できる工場完成!

Electronics Solutions Company

**KANADEN**

株式会社 カナデン

# 生産ライン構築

## デジタル空間で検証

### 三菱電機 3Dシミュレータ「MELSOFT Gemini」



三菱電機は、デジタル空間に3Dで生産設備・生産ラインを構築し、生産現場の業務プロセスを容易に検証できる3Dシミュレータ「MELSOFT Gemini」(フルバージョン)を4月28日から発売する。

同製品は、いわゆる3Dシミュレータで、シミュレーションなどの制御動作をシミュレーションするMELSOFTシミュレータと連携し、ロボットやコンベヤ、加工機など生産ラインの構築に必要な約200種類の機器・バス(モーター類の機器バス)をカテゴリー別に内蔵し、ドラッグ＆ドロップの容易な操作で最適な生産設備やレイアウトを3Dで構築できる。OPCサーバを介してさまざまなMELSOFTシミュレータや機器と接続でき、デジタル空間の3Dデータ更新頻度を約10倍に高速化したことで高い精度で生産設備の動作干渉確認ができ、作業工程のやむを得ない手戻り工数を削減し、品質向上にも効果的。

### パトライト 音声対応ネットワーク制御信号灯

パトライトは、セキュリティを強化する環境の可視化を実現できる音声対応ネットワーク制御信号灯「NHV型」4タイプを発売した。音声対応ネットワーク制御信号灯「NHV型」4タイプを発売した。音声対応ネットワーク制御信号灯「NHV型」4タイプを発売した。

安心してネットワーク環境の可視化を実現できる音声対応ネットワーク制御信号灯「NHV型」4タイプを発売した。音声対応ネットワーク制御信号灯「NHV型」4タイプを発売した。

### ホイスド用押ボタン開閉器 ウェブで製作仕様書 受注対応品簡単に注文

パトライトは、ホイスド用押ボタン開閉器「COB」シリーズについて、受注対応品の仕様も、仕様書が簡単に作成できる。受注対応品の仕様も、仕様書が簡単に作成できる。

これまでホイスド用押ボタン開閉器の受注対応品は、紙媒体の製作仕様書を作成する必要があり、「記入の仕方がわからない」といった声が多かった。パトライトは、これまでホイスド用押ボタン開閉器の受注対応品は、紙媒体の製作仕様書を作成する必要があり、「記入の仕方がわからない」といった声が多かった。



アイ・ビー・エス・ジャパンは、Neusys TechnologyのBOX型PCとフレームグラブカードの新品を発売した。

Nuvo 8000シリーズ写真左は、最大5基のPCIe/PCIスロットを搭載した第9世代Intel Core i5/7/i3シリーズ拡張BOX型PC。ラックマウント型やウォールマウント型のIPCシステムの置き換えに最適。

### アイ・ビー・エス・ジャパンが販売

Neusys Technology製 BOX型PC、フレームグラブカード

トナサイズに7個のPCIe-USB3.0 I/Oポートを備えたI/O拡張カード。最新型BOX型PCと最新のAIアプリケーション向けに、180WのNVMe SSDを2個搭載可能。3つのPCIスロットは、一般用途のレガシーPCIカード、Gen2 SATA、Gen2 SATA、Gen2 SATAに対応している。



### ホイスド用押ボタン開閉器 ウェブで製作仕様書 受注対応品簡単に注文

パトライトは、ホイスド用押ボタン開閉器「COB」シリーズについて、受注対応品の仕様も、仕様書が簡単に作成できる。受注対応品の仕様も、仕様書が簡単に作成できる。

これまでホイスド用押ボタン開閉器の受注対応品は、紙媒体の製作仕様書を作成する必要があり、「記入の仕方がわからない」といった声が多かった。パトライトは、これまでホイスド用押ボタン開閉器の受注対応品は、紙媒体の製作仕様書を作成する必要があり、「記入の仕方がわからない」といった声が多かった。

営業の目的は端的に言えば売り上げを確保することである。国内GDが伸びているときに売上額が前年並みであれば相対的には減少していることとなる。周囲の給料が増えても自分の給料は横ばいという状況になる。

売上げ目標額を前年比で高めに設定するのは給料を上げたいという表裏がある。営業は給料を上げるための最前線にいるのである。売上額を伸ばしてきた機器営業の歴史は顧客の拡大時代から始まり、顧客を深く耕す顧客深耕時代へと移行してきた。だから、販売員は売上額を伸ばすために、顧客を増やすか、顧客を深く掘り下げるかで売上げは上がるかが経験上、分かっている。しかし



### 令和の販売員心得

令和時代は拡大や深耕は同じでも拡大や深耕の内容が違ってくる。つまり今まで以上に顧客を必要とする見込み客の拡大や深耕は、令和時代は拡大や深耕とは異なる。令和時代は拡大や深耕とは異なる。令和時代は拡大や深耕とは異なる。

### 知り合い増やし情報量アップ 新たな需要取り込む顧客深耕

見込み客を掘り出し新規顧客を取り込むには、知り合いを増やし情報量アップが重要である。顧客を掘り出すには、知り合いを増やし情報量アップが重要である。

顧客を掘り出すには、知り合いを増やし情報量アップが重要である。顧客を掘り出すには、知り合いを増やし情報量アップが重要である。

### 総合力カタログの定期配送を開始

パトライトは、希望者への総合力カタログの提供を開始した。総合力カタログの定期配送を開始した。

パトライトは、希望者への総合力カタログの提供を開始した。総合力カタログの定期配送を開始した。

# MADE in MARKET

## 現地で開発。現地で製造。

**EASYTITE MECHATRONICS (WUXI) CO., LTD.**

**OTAX SHANGHAI LIMITED**

**OTAX KOREA CO., LTD.**

**OTAX CO., LTD.**

**OTAX ELECTRONICS (SHENZHEN) CO., LTD.**

**AUTOSYS INTELLIGENT EQUIPMENT CO., LTD.**

**OTAX SEIKI (HESHAN) CO., LTD.**

**OTAX HONG KONG LIMITED**

**OTAX ELECTRONICS (THAILAND) CO., LTD.**

**OTAX MALAYSIA SDN.BHD.**

**DIPスイッチ**  
スライド  
ピアノ  
ロータリー

**金属加工関連**  
アルミニウム加工  
MIM・精密ネジ

**ヘルスケア**  
医療機器  
ウェアラブル

**操作スイッチ**  
トグル  
ロッカー  
押ボタン

**コネクター**  
各種コネクター  
テストソケット

**端子台**  
FA用  
エアコン用

配電盤・分電盤・制御盤・切替開閉器などの製造・販売からアフターサービスに至るまで 電路から信頼社会の実現に向け

躍動する **Aichi** が 責任をもってお客様をサポートいたします。

無停電に貢献する技術の **Aichi** 株式会社 **新愛知電機製作所**  
NITTO NITTO KOGYO GROUP

**otax** オータックス株式会社 TEL: 045-543-5621 H P: www.otax.co.jp

本社: 〒223-8558 神奈川県横浜市港北区新羽町1215



第48回 ジャンボびっくり見本市 4月8日(金) 9日(土) インテックス大阪 4月22日(金) 23日(土) 東京ビッグサイト

専門メーカー200社一堂に



業界の最新情報を発信

「まるごと未来都市、スバーシティ構想の実現に向けて」 特設のテーマゾーンでは、『まるごと未来都市』スバーシティ構想の実現に向けて、SDGsにも貢献する「スバーシティ構想」に着目し、新たな価値を発信する展示を行う。

「まるごと未来都市、スバーシティ構想の実現に向けて」 特設のテーマゾーンでは、『まるごと未来都市』スバーシティ構想の実現に向けて、SDGsにも貢献する「スバーシティ構想」に着目し、新たな価値を発信する展示を行う。

春の祭展 魅せます未来、ここから始まる新時代

「第48回ジャンボびっくり見本市(主催)ジャンボびっくり見本市協賛委員会」が、インテックス大阪、4、5号館で4月8日(金)・9日(土)、東京ビッグサイト東7ホールで4月22日(金)・23日(土)に開催される。



- 「ジャンボびっくり見本市2022」会場へのアクセス
【大阪会場=インテックス大阪】
▽交通アクセス=大阪Metro中央線コスモスクエア駅下車徒歩9分、南港ポートタウン線中ふ頭駅下車徒歩5分、関西国際空港リムジンバス「ハイアットリジェンシー大阪」下車徒歩3分

JTEKT advertisement for JUMBO BIKKURI FAIR 2022. Features: ロータリエンコーダ, デジタル化・省力化のスマートスタート, イベント通知システム, AC/DC用電源, ACサーボシステム. Includes contact info for Koyoe Electronics Co., Ltd.

# 施工現場のために 開発した電力量計、登場。



紹介動画は  
こちらから▶



## POINT 1 赤外線通信機能



## POINT 1 赤外線通信機能を 搭載

アプリケーションとの組み合わせで、計器の情報(指針値や製造番号、電圧・電流値など)を通電時・無通電時どちらのタイミングでも取得可能となります。

New



## POINT 2 液晶表示の桁数 を増やしました

計量値の変化を従来より早く判別でき、現場での負荷を用いた計量チェックが短時間で済みます。

## POINT 2 液晶表示の桁数

表示桁: 整数5桁、小数2桁  
(例: 00000.00kWh)

## POINT 3 無通電状態でも 指針値の確認が可能

停電時や電力量計の取り付け前や取り付け後でも、DISPLAYボタンを押すことで、指針値の確認が行え、施工時の利便性が向上します。

大崎電気工業株式会社  
<https://www.osaki.co.jp/>

営業本部 〒141-8646 東京都品川区東五反田2-10-2 東五反田スクエア  
○共同デザイン推進室 エネルギートリビューション部 営業推進課(03)3443-7177 営業開発課(03)3443-7261  
○札幌営業所(011)251-6622 ○仙台営業所(022)223-3747 ○名古屋営業所(052)933-2229  
○大阪営業所(06)6373-2556 ○広島営業所(082)243-1611 ○沖縄営業所(098)832-7406

## 相原電機

### 標準トランス 「ECL-Nシリーズ」



相原電機は、ジャンボひっくり見本市に、同社の長年の技術

## 特性高め小型・軽量化

蓄積を生かした各種電源トランスを展示する。  
このほか、標準機種トランス「ECL-N」をモデルチェンジし、「ECL-N」シリーズとして「ECL21-N」「ECL41-N」「ECL42-N」の各シリーズ50機種(音響VA $\times$ 20kVA)を販売開始した。  
ECL-Nシリーズは、JIS C6436:1995・JIS C5310:1997への準拠とRoHS10に対応した材料設計の変更で絶縁性・電気特性

を高めながら小型・軽量化を実現。小型では、ECL21-500Nで、幅が134mmから155mmと19mm高さが145mmから155mmと20mmそれぞれ短くなり、軽量化では、1kVA(ECL21-1kN)が、11.9kgから9.5kgと2.4kgの大幅な軽量化となっている。  
また、軽量化に伴い、取り付け寸法や取り付け穴(タルヌ穴から長尺)を変更した。  
電圧は、ECL21-Nが1次200V/200V、2次100V/0Vに変更になるが、ECL41-N、ECL42-Nは従来シリーズと同じで変更なし。

<https://www.e-aiharadenki.co.jp>

# ジャンボひっくり見本市

## 出展各社の製品紹介

## パトライト

### ホイス用押しボタン開閉器仕様書作成サービス 楽楽COB

パトライトでは、ホイス用押しボタン開閉器COB80シリーズに作成できるWEBサイト「楽楽COB」を紹介する。プレスNoは大阪会場・インテック、大阪4号館No.10、東京会場・東京ビッグサイト東7ホールNo.810。ホイス用押しボタン開閉器の受注対応品は、これまで

楽楽COBは、ガイドに従いながら順番に進んでいくだけで、製作仕様書が簡単に作成できる。入力した内容はすべて完成イメージで確認できるので、わかりやすく、作成したデータもイメージでしっかり管理できる。

<https://www.patlite.co.jp/cob/>

## スワロー電機

### ねじアップ式フィンガープロテクト端子台搭載電源トランス「SC-ELシリーズ」

## IP2Xの安全保護構造

スワロー電機は、ジャンボひっくり見本市に「SC-EL」シリーズは、保護機能IP2Xに対応した独自開発の端子台を採用することで、端子カバー無しでも指が端子に接触しない感電保護構造となっている。また、端子は内部のスプリングによって持ち上がった状態に保つため、ねじの脱落による短絡や粉塵を防止する。さらに、青色LEDで通電状態を表示できるカラー端子台を採用することで、圧着端子は丸型・Y型ともに、圧着端子は丸型・Y型の両方が使用可能で、配線接続作業

は圧着端子を差し込み、ねじを締めただけで完了するなど、作業工数大幅に削減。  
一方、電源トランス「CLシリーズ」は、出力コンセント(A/C100V)・照明(高輝度LED)・電流保護(サーキットブレイク)を一体化した新製品で、機内の部品点数を減らし、作業工数削減に貢献する。特に、盤内作業で電源が必要な時に、ストンス付帯のコンセントとLED照明を使用できるため便利。また、感電防止用の窓フタ付き保護カバーを備えたねじアップ式カラー端子台の採用で、誤配線や作業事故を防止できる。

<https://www.swallow.co.jp/>

## 光洋電子工業

### ACサーボシステム/ロータリエンコーダ/産業用電源/LED照明用電源

## 『即納』で困り事を解決

光洋電子工業は、第48回ジャンボひっくり見本市に、『即納』を用電源等をおさまるニーズに合わせた困り事の解決を提案する。ACサーボシステムでは、即納は当然のこと、トータルでコスト削減を期待できるPRモーターを搭載したシステムを紹介する。  
また、ロータリエンコーダでは、38種類モデルTRD-1SR/SHRにIP65タイプを追加。さらにシヤフト長、取り付け穴を豊富なラインアップを紹介。

産業用電源では、パネルマウントタイプ、オフプレタイプにDC48Vタイプを追加し、短納期で即座にお客様の困り事を解決する。  
LED照明用電源では、LED看板用はもちろん、定電圧・定電流電源としても使用出来る製品を、数量限定で即納品を展示。防水機能もあり、屋外使用も可能となっている。  
その他、ウェアラブル端末採用とIoTシステムも展示し、目の前にある困り事だけでなく、中長期的な困り事について提案ができる展示内容となっている。

<https://www.koyoele.co.jp/jp/>

## 大崎電気工業

### 電子式普通電力量計「コンパクトEMシリーズ(ニューモデル)」

## 通信機能で使い易さ向上

大崎電気工業は、電子式普通電力量計「コンパクトEMシリーズ」に、新機能を搭載したニューモデルの販売を開始した。  
ニューモデルでは、無通電状態でもDISPLAYボタンを押して指針値を表示できることが可能になっており、停電時や電力量計の取り付け前後も指針値を確認でき、使い易さが向上した。  
また、赤外線通信機器(オプション)を使用することで、計器の情報(指針値や製造番号、電圧・電流値など)を通電時・無通電時のどちらのタイミングでも取得が可能。しかも、液晶の数字表示桁数を、小数点以下第2位まで増やし、小数字以下第2位まで増やし、計量値の変化を従来に比べ早く判別できるようになり、現場での負荷を用いた計量値の目視チェックが短時間で済みます。  
また、通信機能付の製品は、順方向に加え、逆方向電流の双方向計量が可能になり、1台で消費側と発電側の両方を計量できるほか、電力使用量を1分単位で正確に計測ができるようになり、細かい計測ができるようになった。また、赤外線通信と両機器の組み合わせ使用で、計器情報の取得や配線状態判別が可能になり、誤配線防止システムとしての役割も果たす。

<https://www.osaki.co.jp/>

## 電気特性に優れ、小型・軽量化された製品です。

### ECL21・41・42N シリーズ

品名	ECL※※※※N
相数	1Φ
周波数	50/60Hz
一次電圧	220-200V
二次電圧	110-100V
絶縁種別	E・B・F種
絶縁抵抗	100MΩ以上(DC1kV)
絶縁耐圧	AC1.5kV/1分間(P-S・E間) AC1kV/1分間(S-P・E間)
適用規格	JIS C 5310-6436
PS間シールド	静電シールド(E)付

① 写真① ECL21-1kN  
② 写真② ECL21-500N

●単相複巻 静電シールド(E) 接地端子(FG) 装備しています。

【特徴】  
●小型化 ECL21-500N W134 → 115▲19mm H145 → 125▲20mm  
●軽量化 ECL21-1kN 11.9kg → 9.5kg▲2.5kg ECL21-2kN 21.4kg → 17.0kg▲4.5kg

※JEM1333-1976(日本電機工業会)の規格廃止に伴い JIS C6436-1995・JIS C5310-1997(日本産業規格)に適合した設計変更を行いました。  
※環境に対しても使用材料の見直しも行い RoHS10 物質の対応も可能になりました。

◎ お客様のご要望、要求仕様に沿った設計・製作も行っています。  
◎ 少量のカスタム製作も、お気軽にご相談下さい。

相原電機株式会社  
●本社・工場 / 大阪市平野区瓜破4丁目2番32号 ● 547-0024  
●電話 / 大阪: 06 (6707) 3456 / FAX: 06 (6799) 1234  
●URL: <https://www.e-aiharadenki.co.jp> ●E-mail: [senta@e-aiharadenki.co.jp](mailto:senta@e-aiharadenki.co.jp)

## WEBサイトだけで、製作仕様書をカンタン作成

入力内容が完成イメージにリアルタイム反映!

## 楽楽COB

ホイス用押しボタン開閉器 COB80シリーズ

受注対応品 製作仕様書作成サイト

手書き不要 FAXやり取り不要 見積時製作仕様書添付不要

**PATLITE** <https://www.patlite.co.jp/cob/>

## ものづくり・FA・自動化業界掲示板

## 企業トピックス

## ■三菱電機、FA羅針盤でコラム「安全投資で生産性の向上を一神余浩夫氏」公開

三菱電機は、FA羅針盤でコラム「安全投資で生産性の向上を」(神余浩夫氏)を公開した。工場設備の安全管理について、かつては従業員の訓練や注意まかせとなっていたところ、いまはリスクアセスメントに基づいた万全の安全対策を求められている。機械の故障や制御系の不具合、作業員のヒューマンエラー等も考慮して、安全規格に適合した安全制御機器やシステム構築が必要となるなか、職場の安全の考え方の変遷と三菱電機の安全制御機器について紹介し、安全に関する最新トピックスについても解説している。

<https://www.mitsubishielectric.co.jp/fa/compass/report/expert04/index.html>

## ■オムロン、IIFESと国際ロボット展の出展内容を紹介する特設サイト公開

オムロンは、1月に行われたIIFESと、3月開催の国際ロボット展について、同社の出展内容を紹介する特設サイトを公開した。オムロンの近未来のものづくりコンセプト「i-Automation」の進化系である「i-AutomationNext」が中心テーマとなり、「人を超越する自動化」「人と機械の高度協調」「デジタルエンジニアリング革新」を具現化する機器とシステム、デモが行われ、それを特設サイトで紹介している。

[https://www.fa.omron.co.jp/solution/iifes\\_irex2022/index.html](https://www.fa.omron.co.jp/solution/iifes_irex2022/index.html)

## ■安川電機、e-メカサイトに高可搬人協働ロボットの動画を追加

安川電機は、製品・技術情報サイト「e-メカサイト」に、高可搬人協働ロボット「MOTOMAN-HC20DTP(防じん・防滴仕様)」を紹介する動画「可搬質量20kg! 重いワークに対応する人協働ロボット」を公開した。

可搬質量20kgの人協働ロボットMOTOMAN-HC20DTP(防じん・防滴仕様)の導入メリットやオールインワンパッケージについて紹介する動画で、ロボットによる荷積みで作業者の負担を軽減。導入に必要な装備がそろったパッケージは、初めてロボットを導入する現場にも最適となっている。

<https://www.e-mechatronics.com/application/detail-264.html>

## ■日伝、4月1日に組織変更 経営企画部の新設など

日伝は、4月1日付で組織変更を行った。経営企画本部を新設し、経営企画部と情報システム部を同本部の直轄とし、営業推進部IT推進課を情報システム部の管轄とした。中部ブロックでは豊橋営業所を岡崎営業所に統合。西部ブロックでは東大阪営業所業務グループを廃止し、東大阪営業所に統合。九州支店業務グループを廃止し、営業課に統合。西部MEシステム部は八日市営業所を八日市支店へ昇格し、営業課と業務グループを新設した。

<https://www.nichiden.com/information/uploads/20220301.pdf>

## ■安川電機、インバータサポートツールDriveWizardのサポートファイル(GA500)追加

安川電機は、インバータサポートツールDriveWizardに、GA500のサポートファイルを追加した。

[https://www.e-mechatronics.com/download/tool/inverter/drive\\_wizard/download.html](https://www.e-mechatronics.com/download/tool/inverter/drive_wizard/download.html)

## ■横河電機、図研の最新ソリューション導入

横河電機は図研の最新エレクトロニクス設計ソリューションである「CR-8000シリーズ」を国内全拠点と

中国と韓国の子会社で、また、設計データマネジメントシステム「DS-CR」を国内全拠点で導入した。

同社は、2020年から「CR-8000シリーズ」と「DS-CR」の運用を開始し、従来の電気CADシステムである「CADVANCE」からのCADデータ変換等、さまざまな技術的な課題を解決しながら新設計環境への移行を推進。2021年11月に国内全拠点と中国と韓国の子会社で刷新が完了していた。今後、他の地域の拠点での移行や導入を検討する。

[https://www.zuken.co.jp/news/yokogawa\\_electric\\_2022/](https://www.zuken.co.jp/news/yokogawa_electric_2022/)

## ■オムロン・リアルソリューションズと熊本県人吉市、ゼロカーボンに向け連携

オムロン・リアルソリューションズ(OSS)と熊本県人吉市は、人吉市における、2050年までにCO<sub>2</sub>の実質排出量をゼロにする「ゼロカーボンシティ」の実現に向け、相互に連携して取り組む連携協定を締結した。人吉市とOSSが相互連携と協働による活動を推進し、市内外に今回の協定内容や今後の取り組みについて幅広く情報発信し、市民の地球温暖化防止に対する意識醸成を図り、地域創生の観点からのエネルギー循環の技術等を検討しゼロカーボンシティの実現に寄与していく。

[https://www.omron.com/jp/ja/news/2022/03/c0329\\_2.html](https://www.omron.com/jp/ja/news/2022/03/c0329_2.html)

## ■オプテックス、大阪営業所開設、防犯事業サービス強化

オプテックスは、国内防犯関連事業の営業とサービス業務をより一層強化・充実するため、4月1日から大阪営業所での営業を開始した。これにより国内防犯関連事業における営業拠点は全国6拠点体制となる。

住所は〒556-0011大阪府大阪市浪速区難波中2-10-70なんばパークスタワー19F、電話は077-579-8004(オプテックス本社共通)

<https://contents.xj-storage.jp/xcontents/AS70197/383619ad/4c5d/4943/8319/af4358b4eaa2/140120220317507485.pdf>

## ■シーシーエス、UKCAマーキング対応を開始

シーシーエスは、2023年1月1日より施行されるUKCAマーキングの対応について、UKCA対応製品への表記を段階的に進める。3月14日から梱包材へのUKCAマーキングシールの貼付けを開始し、今後は製品への直接表記を実施していく。

UKCAマーキングは、英国のEU離脱を受け、CEマークに代わるものとして英国で上市する製品に必要な表示義務。

## ■オプテックス・エフエー、画像処理システム事業を同グループのミツテックへ事業移管

オプテックス・エフエーは、これまで展開していた画像処理システム事業を同じオプテックスグループであるミツテックに事業移管した。移管日は4月1日。移管対象は、3D-Eyeシリーズ、HVSシリーズ含む画像システム事業。ただしIDS産業用カメラは引き続きオプテックス・エフエーが販売する。

<https://www.mitsu-tec.com/news/2434/>

## ■ファナック、CNC累計生産台数が500万台を達成

ファナックは、2022年2月にCNCの累計生産台数が500万台を達成した。1955年にNCを開発し、58年に初号機を生産を開始してから実績を積み上げ、1974年に1万台、1998年に100万台、2007年に200万台、2013年に300万台、2018年に400万台の累計生産を達成し、2022年2月に累計生産500万台に到達した。

## ■IMV、宇宙をテーマにした産学連携イベントに協賛

IMVは、3月24日に東京で行われた宇宙産業をテーマにしたイベント「Beyond the space〜次世代を担うものづくり人材を輩出する、超実践型ピッチイベント」に協賛した。同イベントは、宇宙関連の研究・プロジェクトに関わる学生や宇宙産業に関わる企業が参加し、研究に纏わるエピソード、ビジネスアイディアなどの情報交換をするもので、20名以上の学生が各

々の研究内容や構想について発表し、その後交流を深めた。

<https://www.imv-global.com/news/beyondthespace/>

## ■立花エレテック、4月1日に組織変更 3Dプリンタを部格に昇格

立花エレテックは、4月1日に組織変更し、3Dプリンタビジネスを拡大する体制を構築するため、FAシステム事業本部において産業メカトロニクス事業部の3Dプリンタ課を部格に昇格させる。

## ■立花エレテック、名古屋支社を移転

立花エレテックは名古屋支社を移転した。新住所は〒460-0008名古屋市中区栄一丁目8番16号 関電不動産伏見ビル、電話番号は052-223-3511。

<https://www.tachibana.co.jp/information/2217/>

## ■テルヤ電機、平塚営業所と神奈川西営業所を移転

テルヤ電機は、平塚営業所と神奈川西営業所を移転した。新住所はともに〒243-0017神奈川県厚木市栄町2-8-8。連絡先は、平塚営業所が046-244-3911、神奈川西営業所が046-244-3561

## ■藤井産業、組織変更で社内カンパニー制を導入

藤井産業は、社内カンパニー制を導入し、マテリアルインベンスカンパニーとインフラソリューションズカンパニーの2カンパニーで事業を推進していく。社内カンパニー制によって権限の委譲と責任の明確化により、事業特性に応じたフレキシブルな制度等の構築を可能とすることで自律的成長を促し、事業間シナジーの最大化、コスト構造の最適化を目指す。

また、本部機能である社長室と管理部門を再編統合し、コーポレートガバナンスやコンプライアンス等の更なる強化など適切なリスクコントロールを行える体制を整えた。

## ■明治電機工業、4月1日に組織変更 国際部に

明治電機工業は、4月1日付で組織改編を行い、企画管理本部下の海外企画室を再編して国際部とした。

## ■たけびし、4月1日に組織変更 技術本部、電子デバイス本部を再編

たけびしは、4月1日付で組織変更を行った。技術本部を再編し、フィールドエンジニアリング部とシステムエンジニアリング部に、システムソリューション開発部をソリューション開発部に改称した。電子デバイス本部を再編し、半導体デバイス第1部をグローバルビジネス推進部に統合し、グローバルビジネス推進部の一部をデバイスマーケティンググループとして独立させる。半導体第2部をデバイスソリューション部へ改称する。

<https://www.takebishi.co.jp/topics/>

## ■英和、4月1日に組織変更 情報システム部を統合

英和は、4月1日付で組織変更を行い、情報システム部を経営企画部に統合した。また北日本産機グループの新潟グループを関東産機グループに編入し、東北・甲信越エリアの産業機械営業部組織運営の効率化を図る。

## イベント・セミナー・キャンペーン

## ■シーシーエス、5、6月に東名阪でプライベート展を開催

シーシーエスは、5、6月にかけて東京・名古屋・大阪で、画像処理検査の「見える!」を実現する外観検査ソリューションをじっくり体験できるプライベート展を開催する。

8種類の波長による撮像ソリューションとなる「可視光マルチバンド照明」や、複数の照明効果の画像を1度で取得し、ワーク表面の柄やハレーションを除去してシワやキズなどの欠陥を捉えることができる「ラ

インスキャンとフォトメトリックステレオ法を組み合わせた新撮像ソリューション」の最新ソリューションのほか、豊富なラインアップの長距離バー照明や、近赤外/紫外照明、高出力光源ボックスなど、最新の検査用照明を紹介する。

日程・開催場所は、5月19、20日が大阪・梅田の毎日インテシオ4階大会議室(D+E)、6月9・10日が東京・御茶ノ水のTKP御茶ノ水会議室502、6月23日が愛知県・刈谷の刈谷市総合文化センターアイリス1階展示ギャラリーとなる。

[https://www.ccs-inc.co.jp/event/private\\_exhibition\\_2022.html](https://www.ccs-inc.co.jp/event/private_exhibition_2022.html)

## ■リタール、4月20日にオンラインセミナー「制御盤の熱対策セミナー」

リタールは、4月20日に「【聴講者満足度90%!】録画放送：制御盤の熱対策セミナー ～基礎からコスト削減のノウハウまで～」を実施する。制御盤の適切な冷却機器選定や設計の際の注意点など、熱対策における様々なノウハウを紹介する。日時は4月20日13時30分～15時45分(オンライン聴講のみ)。聴講料は無料

[https://www.rittal.com/jp-ja/content/ja/unternehmen/aktuelles\\_1/news\\_detail\\_430081.jsp](https://www.rittal.com/jp-ja/content/ja/unternehmen/aktuelles_1/news_detail_430081.jsp)

## ■EPLAN、4月13、27日にEPLANオンラインセミナー開催

EPLANは、4月13日と27日にEPLANオンラインセミナーを実施する。設計や製造のDX化に向けてさまざまな問題や課題がある電気設計業界関係者向けにEPLANの導入検討を提案するセミナーで、「EPLANを導入して何ができるのか」、「どのような問題の改善が見込めるのか」、「導入検討にあたり、もう少し事前に詳しく知りたい」などの声に回答する。参加無料。

<https://blog.eplanjapan.co.jp/onseminarinfo2022>

## ■立花エレテック、4月20日にルネサス製ARMコア搭載マイコンセミナー(オンライン)

立花エレテックは、4月20日にオンラインセミナー「ルネサス製ARMコア搭載マイコンセミナー～マイコンロードマップからセンサ導入ツールまで～」を開催する。

ルネサスが展開する ArmCortex-Mベースの32ビットMCU、RenesasRAマイコンファミリを取り上げ、RAマイコンファミリの概要/ラインアップ/特長/開発環境と、最新製品(RA2シリーズ、RA4シリーズ、RA6シリーズ)を紹介。後半は、立花エレテックが開発した、RA6M5搭載のセンサ導入ツールこれえ〜が「EGNA」の紹介と実演を行う。

<https://online.tc-kiwami.jp/public/seminar/view/2179>

## ■SMC、4月から6月のオンラインセミナー・空気圧技術講習会の予定を公開

SMCは4月から6月までのオンライン空気圧技術講習会の予定を公開した。

講習は①空気圧入門(空気圧システムを構成する各機器と役割を習得し、システム全体が理解できる)、②空気圧基礎(各機器の構造・作動原理を習得し、より深く機器の機能が理解できる)、③メンテナンス(空気圧機器および空気圧システム構成上のトラブル対策を習得し、メンテナンスへ役立つ)、④機器サイズ選定(空気圧機器の駆動機器および駆動系制御機器の選定方法と回路構成を習得し、設計へ役立つ)、⑤省エネ(既設空気圧システムの省エネへの着手方法を習得し、省エネ活動の推進へ役立つ)、⑥電動アクチュエータ入門(空気圧シリンダと電動アクチュエータの使い分けを習得し、システム全体が理解できる)、⑦国際規格入門(国際規格の基本と海外規格へのSMCの対応について理解できる)、⑧食品の安全規格(HACCPなどの食品安全規格の基本と食品安全管理に関するSMCの対応品について理解できる)の8コース。各コース共に30人。講習費用は無料。

<https://www.smcworld.com/seminar/free/list.do>

## 自動化×デジタルで工場の「人手不足」を解決

業界の共通課題を自動化とシミュレーション技術で解決し、生産性を向上

## シミュレーション技術を活用した

## 中小食品製造業の生産性向上支援プログラムの

## 取り組みとなります

令和元年度補正ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金(ビジネスモデル構築型)(2次公募)採択プロジェクトとしてスタート。生産性向上に寄与する共通課題を複数抽出、製造業における3000件を超える自動化、効率化支援実績をもとに自動化構設計、シミュレーションによる効果検証を実証するプロジェクトです。2022年5月の成果発表を目指し、一般社団法人日本惣菜協会会員企業とともに推進を予定しております。

「自動化」についてお悩みの方はお気軽にご連絡ください(担当:高見・尾山)

メール [rd@fa-products.jp](mailto:rd@fa-products.jp)

お電話 03-6453-6761(代表)

FA Products

会社情報

商号 株式会社FAプロダクツ 所在地 東京都港区新橋5-35-10 新橋アネックス2F

HP <https://fa-products.jp/>

本プロジェクト共同事業者(Team Cross FA幹事企業)

株式会社オフィス エフエイ・コム、日本サポートシステム株式会社、ロボコム株式会社



アルファTKG

板金IoT

# DX イノベーション フェア

## DX Innovation Fair [DIF-Apr.2022]

2022

4.25

経団連会館

午前 ▶ 新製品発表会

5階 パールルーム

午後 ▶ DXセミナー

### AI(人工知能)・RPA(ソフトロボット)・クラウド

新製品



エッジAI & データ・ストレージ



第4世代



alfaDOCK



alfaCAD



alfaERP

新製品



電腦KIOSK NNF-X400

### 新製品発表会 [10:30~]

業界初のAI・RPA搭載 最新ソリューション

#### 『ぱっと呼び出し』『ぱっと見積』

- AI、RPAを大幅に強化し、お客様のご要望を反映した業界初・最先端の第4世代『alfaDOCK』『alfaCAD』『alfaERP』を発表します。
- AIによる10秒『ぱっと見積』や、RPAを駆使した新ソリューションを紹介します。

### DXセミナー [13:30~]

日刊工業新聞社主催 / アルファTKG共催

#### 『中堅・中小製造業 真のDX戦略2.0』

- 有識者による基調講演、アルファTKG社長 高木俊郎による講演『DX最新情報』に続き、中堅・中小製造業 経営者ご参加によるパネルディスカッションを実施します。
- パネルディスカッションは、各社の課題とDXへの取り組みをテーマといたします。

事前登録制  
(参加費無料)

◆ 4月11日(月)事前登録 受付開始

◆ ハイブリッド方式  
(会場参加・オンライン参加)

定員	新製品発表会	会場	100名	オンライン	実施未定
	セミナー	会場	100名	オンライン	300名

※定員数は、変更になる場合がございます。

詳細情報につきましては、担当営業または弊社広報室にまでお問い合わせください。

広報室 電話 03-6262-6334 担当  
メール y.dobashi@atkg.com 土橋 優

alfaTKG



本社 東京都中央区日本橋本町4-1-13-701 TEL:03-3527-9026

テクニカルセンター 東京都中央区日本橋本町4-8-17-802

IoT R&Dセンター alfaTKG-IISc IoT Lab  
Indian Institute of Science Bangalore 560 012, India

板金IoT・DX実証加工センター/厚木事業所 営業時間/10時~17時(来場要予約) 神奈川県厚木市岡田5-17-1 TEL:0120-980-907

横浜営業所 神奈川県横浜市港北区新横浜1-17-8-301

開発センター alfaTKG Integrated Solutions India Pvt. Ltd.  
TowerA-6F 4 IIT Madras Research Park IIT MADRAS Guindy, CHENNAI 600 036, India



板金IoT・DXチャンネル ▲